

チトカニウシ山（1445.8m）

1150m地点で終了

冬山合宿

CI 相馬、SI 小川、藤木（晴）、澤田、西田、長沼、酒井、渡邊合計 8 名
平成 27 年 2 月 14 日（土）
登山開始 10:25～鉄塔付近 11:13～1180 m 地点 12:30～休憩～下山 13:20～下山終了 14:45
2 月 15 日（日）播鉢山吹雪模様のため山行中止

登別から登山口まで行くだけで約 5 時間半。朝 4 時半に集合して、現地に着いたのは休憩をはさみ 10 時だった。



チトカニウシ山は上川町と遠軽町を境にした山で「山スキー」が盛んなところだ。



準備をして登山口を出発したのが、10 時 25 分。今日の宿泊はテントで、相馬リーダーは行動終了時間を 12 時半までと予定しており、2 時間登行して 1150m 地点を最終到達点とした。



雪は膝上あたりまであったが、別パーティの先行者のラッセル跡を使わせてもらった。先行者は途中の林の中に荷物をデポして泊まる予定のようだ。最終地点でツェルトを張り、休憩をとった。



休憩をとったあと、ふかふかの「おいしい斜面」を思い思いに滑降した。下山は 1 時間半ほどで登山口に戻った。



下山後、峠小屋横の風の当たらないところを整地してテント 2 張りを設置した。

動かないでいると寒い。外でウロチョロしていたらすぐに震えが来るので用心したが、トイレから戻ると「ガタガタ」体が震え、奥歯もガチガチと鳴った。「あぶない」。すぐに携帯カイロを取り出し、身に着けた。



テントの中に入ってすぐに「宴会」を開始した。おかずは酒井シェフの手作りの「ホルモンとキャベツ、ニラ」入り煮込みは美味だった。マコロニサラダもグッドだ。酒井シェフ、ありがとうございます。



持参したアルコールも底をつき、最後は「マッサン」で終了して就寝した。



翌日 5時半に起床。起きて外を見ると、かなりの降雪があり、吹雪模様だ。



リーダーから「今日の播鉢（すりばち）山は吹雪模様なので中止して帰宅する」と話があり、全員了解し、帰宅の準備をして一路登別へ。

三笠の道の駅で会計を精算後記念撮影。



札幌の小川さんと別れ、苫小牧のリーダー相馬さんの自宅へ寄り、午後2時ころ帰宅しました。

翌日の新聞は下の記事。中止して正解だった。



往復640kmを運転してくれた藤木さん、酒井さん、お疲れ様でした。計画書の作成や当日の山行時にお世話をいただいた相馬リーダー、小川サブリーダー、ありがとうございました。

今回、滑降途中で小枝に体を取られ、左膝を痛めたSKさんの治療が長引きそうですが、早く治して一緒に登山しましょう。「待っていますよお！」

（記録 澤田）